形式：オンラインセミナー（Live 配信）	補足：	【見逃配信】も実施します。当日の受講が難しい場合は見逃配信をご視聴ください（配信期間は 10 日間程度）。
ジャンル：汎用スキル（QC，ものづくり，ビジネス）		講習会コード： ｔｄｓ２０２６０９１４ ｒ1

「人を説得できる」「反論されにくい」「建設的に議論できる」「感情的にならない」「最適戦略を立てられる」など、論理性は技術者が仕事をする上での必須スキルとなります。本講座では、演習形式で、論理性の意味や論理的な思考方法、論理的な話し方などを学びます。

技術者のための論理的思考を基礎から学ぶ講座

ー演習形式で鍛える”できる人”の考える･話す･書くスキルー

講 師： 東京農工大学 名誉教授　博士（工学） 北原義典 先生

[元 日立製作所 中央研究所 主管研究員]

1981 年 広島大学大学院修士課程修了。同年 (株)日立製作所入社、中央研究所配属。音声合成、音声言語、感性情報処理、ヒューマンインタフェースの研究開発や研究室マネジメント、テーマ提案教育、特許化推進マネジメントなどの業務に従事（1986～89 年 (株)ATR 視聴覚機構研究所にて聴覚の研究に従事）。1996 年 東京大学大学院工学研究科博士号学位取得。博士（工学）。2014 年より東京農工大学大学院 工学府産業技術専攻教授。マネジメント研究、消費者行動研究、コミュニケーション研究、技術経営指導、発表･プレゼンテーション指導などに取り組む。2021 年 3 月退官。

●日程　2026 年 9 月 14 日（月） 13：30 ～ 17：00

●受講料（申込プラン）　**19,800 円**（税込）
※6/12（金）までにお申込の場合、15,840 円 （2 割引）となります

<プログラム>

1．論理的とは何か
- 論理的であるということ
- 論理的の対義語
- ビジネスで重要な論理性

2．論理的に話すには
- 論理的に話すということ
- 論理的に話す方法には 2 通りある
- 「論理的に話す」人はこういう言い方をする
- しゃべり方にもポイントがある
- 大切な指のジェスチャ
- 論理的に議論を進める

3．論理的に考えるには
- 「論理的に考える」ためには
- 原因分析のためのロジックツリー
- 影響分析のためのロジックツリー
- 問題解決のためのロジックツリー
- 問題解決のためのマトリクス
- 結論の導き方には 3 つの方法がある

4．論理的に書くためには
- 技術文章で重要な論理性
- 論理的に書くための鉄則
- 論旨の展開はこのように
- 構造化の重要性
- 重要な接続詞
- このように書くだけで論理がわかりやすくなる

<習得知識>
1．論理的思考法
2．論理的話法
3．説得力をもった話し方
4．論理的文章執筆法

<講義概要>

技術開発者や研究開発者にとっては、技術開発や問題解決、人とのやりとり、マネジメント、報告書作成などの場面で、論理的に考え論理的に話す、さらに論理的に書くスキルは欠かすことができません。極論すれば、論理性がないと技術開発の仕事は成り立たないとも言えます。それは、人を説得できる、必然的に解を導ける、最適戦略を立てられる、反論されにくい、建設的に議論できる、感情的にならない、などの理由によります。講師は、33 年にわたり企業の研究開発に携わり、加えて、大学でも研究開発マネジメント関連講義を担当するなど豊富な経験から論理性の重要性を痛感しており、部下や学生への論理性教育に力を入れてきました。

本セミナーは、論理性とは何かを知り、論理的に考え話すスキル、さらには、技術論文や報告書など論理的な文章を書くスキルを、演習を通じて基礎から身につけていただくことを目的としたものです。自分自身のスキルアップ、また、部下の育成指導においても必ずお役に立ちます。短時間で、論理的に考えるスキルを楽しみながらかつきちんと学びたい方のご参加をお待ちして申し上げております。

＜お申込要項＞

下記に必要事項をご記入の上、FAX にてお申込みください　（※は必須です）

FAX 03-6261-7924

申込講座	2026/9/14	技術者のための論理的思考を基礎から学ぶ講座	**申込プラン（複数ある場合）**	
会社名※				
所在地※（請求書等の送付先）	〒			
参加者① **氏名※**			**TEL※**	
所属※			**FAX**	
			役職	
Email※			@	
会員登録	□ 登録する　□ 登録しない　（登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）			
参加者② **氏名※**			**TEL※**	
所属※			**FAX**	
			役職	
Email※			@	
会員登録	□ 登録する　□ 登録しない　（登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）			
支払方法※	□ 銀行振込（紙請求書）　□ 銀行振込（PDF 請求書）　□ カード支払い　□ 未定のため後日連絡する			
支払予定日※	□ [　　] 月 [　　] 日ごろを予定している　□未定のため後日連絡する			
備考※				

※【個人情報の取扱いについて】 ご記入された個人情報については、当社規定の「個人情報の取扱い」に基づき、適切に管理・運用いたします（詳細 https://www.tech-d.jp/privacy/apply_privacy.pdf ）。

お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先：entry@tech-d.jp メール本文に＜①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】＞をご記入の上、ご送信ください
C	Web	https://tech-d.jp/ の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします
③ 請求書等をお送りいたします

＜注意＞

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください
② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

お支払について

＜期日＞

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください
※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

＜方法＞

①銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）
②クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

【お振込先】

振込先銀行	三井住友銀行
支店	多摩センター支店（909）
口座番号	（普） ０９７３５２２
名義	株式会社テックデザイン

主　催 **申込・問合先**	**名　称**	株式会社テックデザイン（ http://www.tech-d.jp/ ）		
	住　所	〒102-0072　東京都千代田区飯田橋 1-12-15　九段大和ビル 3 階		
	電　話	03-6261-7920	**FAX**	03-6261-7924
	E-mail	entry@tech-d.jp （申込） / info@tech-d.jp （問合）		